

令和2年5月11日

生徒の皆さんへ

保健厚生係

登校日の検温について

1. 検温方法

臨時休業中と同様に検温後は、緊急メールの検温アンケートの回答をしてから登校するようにしてください。

2. 検温を忘れた場合

検温を忘れた場合は、昇降口にて検温を行ってから教室へ行くようにしてください。また、自宅で検温することを基本としますので、毎朝必ず測定するようにしてください。

〔検温を忘れた場合の流れ〕

- ①昇降口に立っている教員に検温をし忘れたことを伝える。
- ②昇降口の第一検温所にて検温を行う。
- ③第一検温所で37.0℃未満だった場合は、そのまま教室へ行く。
- ④第一検温所で37.0℃以上だった場合は、第二検温所にて再度検温する。
- ⑤第二検温所にて37.0℃未満だった場合は、そのまま教室へ。
- ⑥第二検温所にて37.0℃以上だった場合は、原則として早退となりますので東校舎3階多目的教室にて待機する。平熱が高い生徒は一覧を参照または保護者に確認し対応します。
- ⑦担任又は科・コース部長が保護者に連絡をし、迎えが来るまでは東校舎3階多目的教室にて待機する。

3. 注意点

- ①必ず検温をしてから教室へ行くこと。
- ②保健室では体調不良者や怪我人への対応を基本としますので、検温し忘れた場合は昇降口にて検温してください。
- ③当日、体調不良の場合は保健室の『内科用入口(中央階段側)』から、怪我の場合は『外科用入口(図書室側)』から来室するようにしてください。